



港南小学校だより

10月

二十四節気・七十二候

<10月の二十四節気>

- ・10月8日 寒露
気寒く露草重し
- ・10月23日 霜降
霜結んで厳霜白し

<10月の七十二候>

- ・鴻雁来
こうがきたる
→がが飛来し始める
- ・菊花開
きくのはなひらく
→菊の花が咲く
- ・蟋蟀在戸
きりぎりすとにあり
→蟋蟀が戸の辺りで鳴く
- ・霜始降
しもはじめてふる
→霜が降り始める
- ・雲時施
こさめときどきふる
→小雨がしとしと降る
- ・楓蔦黄
もみじつたきばむ
→もみじや蔦が黄葉する

スポーツの素晴らしさ

吹く風は爽やかで、ようやく秋らしい気候となりました。

校長 船木 亮作

今年度の水泳学習が十四日をもって終了しました。六月のプール開きの際、子供たちに二つのことを話しました。一つは、安全に十分気を付けて学習してほしいということです。ほんの少しふざけてしまったことが、即、命の危険にさらされます。ですから、先生の話をきちんと聞くことの大切さについて説いていきました。幸い、今年度も本校の水泳において事故が起こらなかったことは、子供たちが常に安全について意識してくれていたことが大きかったと思います。

二つ目は、一人一人がめあてをもって学習に取り組んでほしいということです。その振り返りをつかり行なって次学年のめあてを立ててほしいということですね。プール納めの際、代表児童が「〇〇のめあてを立てて夏休みのプールにもすべて参加し、〇級に合格することができました。全てのプールの学習に参加してよかったです」という発表を聞き、改めて「つみかさね」の大切さに気付かされました。

六年生は、六年間の水泳学習の発表の場として「区水泳記録会」に出場しました。今年度から児童数の増加により、本校と芝浦小学校の二カ所に児童が分かれ、競技を行いました。その講評で次のようなことを話しました。今日の水泳記録会を観て改めてスポーツは素晴らしいと感じました。その一つが参加しているスポーツです。水泳が苦手であっても何度も足を着きながら最後

までゴールしようとする姿に感動したことです。次に応援するスポーツの素晴らしさです。声を囁かしながら泳いでいる人を精一杯応援している姿が素晴らしかったです。他の人から大きく遅れてしまっても必死で泳いでいる人を自校だけでなく皆で応援している姿に改めて感動しました。最後に、支えている役員の手際よさです。二カ所に分かれ人数が減少したこともありですが、少しでも運営に無駄がないように連携している姿にも感動しました。この三つどれもがスポーツであり、それが合わさって大きな感動を生むのだと感じました。

また、二十三日に行われた「水辺フェスタ」では、本校の五、六年生の鼓笛隊の児童がフェスタを盛り上げるために参加しました。この地域行事においても必死にボートレースを行っている児童や保護者、それを必死に応援している人たち、その裏側でレース等を運営してくださっている人たち、その全てが一つになってこのイベントが成り立っていることを改めて感じました。再来年度には東京で「オリンピック・パラリンピック」が開催されます。競技者として取り組むスポーツ、応援するスポーツ、運営に携わるスポーツ、一人一人がどこかで関わりをもち、盛り上げていきたいものです。

いよいよ明日(二十九日)は運動会です。本校の運動会は、たくさんの方々の支援やお手伝いの中実施されています。PTAの皆様、スポーツ団体の皆様、地域の方々のお力を借りて実施されます。関係の皆様改めて御礼申し上げます。

今月の生活目標

「落ち着いて学校生活を送りましょう」

秋雨の時季となり、室内で過ごすことが多くなってきました。外で過ごせない場合に廊下やオープンスペースで走り回ったり、運動したりするのはなく、落ち着いて学校生活を送るよう指導しています。季節や天気合った遊び方を工夫できることも必要ないです。

雨の日に傘立てを見ると、傘を巻いていないものが見受けられます。お子様が自分で傘をきちんと巻けるか、傘を留めるテープ等が壊れていないかを家庭でもご確認ください。

二期もあいさつ運動に取り組んでいます。一学期はたくさんの方々が全校朝会で表彰されました。今後もより一層あいさつの気運を高めていきます。ご家庭でもお声掛けください。



生活指導主幹 小清水孝



港南小学校HP

東京都港区港南4-3-28
TEL 3474-1501・FAX3474-1500

11月の主な行事予定

- 1日(木)食育月間始、個人面談Ⅱ②
- 2日(金)個人面談Ⅱ③
- 3日(土)文化の日
- 5日(月)委員会活動
- 6日(火)個人面談Ⅱ④
- 8日(木)個人面談Ⅱ⑤
- 9日(金)ロング・基礎なし13:10完全下校
- 11日(日)総合防災訓練、学校公開
- 12日(月)振替休業日
- 13日(火)個人面談Ⅱ⑥
- 15日(木)AutumnFesta①、歯科検診
- 16日(金)AutumnFesta②、歯科検診
- 17日(土)AutumnFesta③
- 21日(水)就学時検診のため12:40完全下校
- 23日(金)勤労感謝の日
- 24日(土)ふれあいクリーン作戦
- 26日(月)クラブ活動
- 30日(木)食育月間終

10月の行事予定

1日	月	都民の日
2日	火	振替休業日
3日	水	基礎なし下校時刻変更【13:10下校】
4日	木	運動会延期候補日、歯科検診(4・5・6年) 集会、体育朝会、わかば学級にエールを送る会(5年)
5日	金	特別支援学級合同運動会(わかば)【区スポーツセンター】 三菱自動車体験授業プログラム(5年)、盲導犬キャラバン(4年)
6日	土	区民まつり ジュニア陸上競技チャレンジカップ(ランニングクラブ)
7日	日	区民まつり
8日	月	体育の日
9日	火	委員会(アルバム用写真撮影)
10日	水	エールを送る会、げんきアップタイム 眼科検診(1・2・3・4年)
11日	木	海外派遣報告会、歯科検診(1年)
12日	金	
13日	土	鉄道の日パレード(鼓笛隊参加) 港南幼稚園運動会
14日	日	
15日	月	全校朝会、セーフティタイム 港南図書館出前授業(1年)
16日	火	区連合運動会(6年)【夢の島競技場】
17日	水	
18日	木	音楽朝会、連合運動会報告会、避難訓練 眼科検診(5・6年、わかば)
19日	金	学校公開Ⅱ①、ふれあいコンサート(PTA)
20日	土	土曜授業日、学校公開Ⅱ②
21日	日	ワールドシティ秋祭り(鼓笛隊参加)
22日	月	全校朝会、クラブ活動(アルバム用写真撮影)
23日	火	連合運動会予備日
24日	水	げんきアップタイム
25日	木	集会、体育朝会、スポーツアカデミー
26日	金	
27日	土	港南中学校学芸発表会、ふれあいクリーン作戦
28日	日	
29日	月	全校朝会、個人面談Ⅱ①
30日	火	
31日	水	港南アカデミー研究授業日

副校長より

二学期が始まりひと月が経ちました。引き渡し訓練では、土曜日開催のためか例年より多くの保護者の方のご参加がありました。担任と顔合わせができる非常に良い時間となりました。誠にありがとうございます。

今月は、学校公開がありま

す。子供たちの頑張る姿や日常の授業風景をご覧頂けたらと思います。また一学期にもお伝えいたしました「あいさつ」です。

自然に「あいさつ」ができるようになっていく子供たちを、ぜひ見たいと思います。

また、品川駅にて鉄道の日イベントやワールドシティ秋祭りに五、六年生の鼓笛隊が出演します。子供たちの発表の場を与えてくださった地域の方、いつもご協力くださっている保護者の方に感謝し、子供たちを精一杯支援していきたいと思っております。

(副校長 吉岡 慎)

原島 謙一

今月の生活目標

落ち着いて学校生活を送りましょう

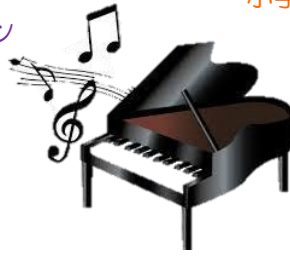
	わかば	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数(人)	24	223	233	209	199	189	191	1268

表彰

第31回全国ショートテニストーナメント
小学校1・2年生の部 女子
3位 寺内 慈

2018年度 ピティナ・ピアノ・コンペティション

桜咲穂希
実美琉紗
田施山太
長塩布中
賞賞選選
秀秀入入
優優入入



～はたらく消防写真会・未来消防の絵～

優秀賞（総鑑賞）

6年 新井 乃々葉

2年 上原 怜奈 山下 諒
足原 璃香

1年 島田 謙都 大木 梨里花



入選（署長賞）

3年 有田 義之

2年 荒木 汀奈 松田 二胡
山口 素笑 山口 璃子
齋藤 彩花 荒谷 美琴
九谷 田大 慳

1年 檜野 唯那 草間 鍊斗
垂水 さわ 佐村 朋果
川村 陽菜 松並 也
三宅 志織 若林 咲綺

熊谷 真優 立石 琥珀
新門 璃桜 堤 美翔
城間 碧莉 山本 芽依



※ 表彰は、10月に行います。

2年生より

わたしのまち はっけん

一学期の後半から、生活科において「わたしのまち はっけん」に取り組んでいます。最初の町探検では、港南の町をぐるりと巡って、普段よく利用する施設の知っていることやお勧めすること、改めて発見したことについて地図にまとめました。

二学期はもっと調べてみたい場所を選び、グループで調べていきます。そして気付いた「港南の町のよさ」を、皆に伝える活動をしていきます。

先日、第二回目の町探検に行ってきました。グループごとに各施設に行き、よく観察する子供たち。ワークシートにびっしり記録している子もいました。また「これは何だろう」「どうしてこういうものがあるのかな」など、素朴な疑問も浮かんできたようです。これから子供たちが疑問を解決しながら「港南の町のよさ」を広げていってほしいと思います。



（三組担任 石井 直子）

ルールを守って

毎朝の挨拶当番では、笑顔で元気に挨拶をする姿が見られます。以前は、なかなか大きな声が出せなかった子も自分から進んで挨拶をするようになりました。

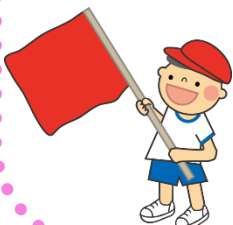
また、「時間を守る」「ものを大切にする」といった日々の学校生活で守るべきルールを意識して行動できる子も増えてきました。引き続き、全員が意識していけるよう指導していきます。

運動会練習

二十九日に実施される運動会に向けて一生懸命に練習に取り組みました。表現ではフラッグを使い、全員で動きを合わせることもや大きく体を動かすことを意識しました。七色のフラッグの動きを揃える喜びを味わい、みんなで一つのものを作り上げることのよさを感じ取ることができました。今後はオータムフェスタに向けて、また学年で一致団結していきなす。

（五組担任

山崎 愛未）



水泳記録会



九月七日に港区小学校水泳記録会が行われ、六年生の子供たちが参加いたしました。

本校は、芝浦小学校と合同で行います。どちらの学校も児童数が多いため、今年度から会場を分け、一・二・五組が港南小学校、三・四組が芝浦小学校で行いました。いつもの水泳学習と違った雰囲気の中で行われるため、子供たちはとても

緊張した様子でした。しかし、六年間の水泳学習で学んだことを生かし、どの子も一生懸命に泳ぐ姿が見られました。また、泳いでいる子を見ながら応援する姿が見られました。六年生は今後も行事が続きますが、どの行事もみんなで取り組み共に成長できるようにしていきます。

(六年担任 高嶋 佑樹)

わいわい教室への通級及び学習支援員の配置の申込みについて

発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室（わくわく教室）を開室しております。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところ

です。現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教

室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は十月三十一日（水）までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に御相談ください。

※なお、来年度も継続して特別支援教室の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方につきましては、十月三十一日（水）までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に連絡してください。

クラブ紹介

パソコンクラブ

様々な活動を試みています。一学期には、「ぶるぐらみん」や「ビスケツト」といった、ビジュアルプログラミングのソフトを使って、子供たちが思い思いのプログラムを作成しました。また、パワーポイントやワードを使ってカレンダーなども作りました。その中で通信環境の問題などで苦労し、思い通りに活動できないこともありました。

二学期には、「スクラッチ」というソフトでプログラミングをし、オリジナルゲームを作っています。できることとは無限にありそうです。どんな発想が出てくるか楽しみです。



(パソコンクラブ担当 青木 良太)

折り紙・工作クラブ

みんなの作品が出来上がることに、三階体育館近くのコーナーに展示しています。それぞれの個性と工夫をぜひご覧ください。

(折り紙・工作クラブ担当 鬼塚 美海)

話し合い、作ってみたいものを計画しました。一学期の活動では、折り紙作品や針金工作を行いました。少人数のクラブなので、少しの材料をみんなで分け合って使うことができます。針金工作では、銀のアルミ線の他にカラーの物や、アクリルビーズやカラーチューブなども材料として取り入れ、ゴージャスな針金ツリー作品が出来上がりました。二学期には迷路作りやクリスマス飾り作りを計画しています。

研究推進部より

本校では、「豊かな心を育てるカリキュラム・マネジメントを通して」という研究主題で研究を進めています。港区教育委員会研究奨励の指定を受け、平成三十一年度に研究発表を行います。

今年度は、学年部会で常時活動や授業を考へ実践していきます。七月には三年生、九月には一年生が研究授業を行いました。どちらの授業も子供たちが主体的に学習に取り組む姿、友達と豊かに関わりながら課題を解決する姿が見られました。港南小学校の児童の心がさらに豊かになるように研究に取り組んでまいります。

(研究主任 高嶋 佑樹)

保健室より

毎日五十名程の児童が保健室を利用してきます。応急手当だけではなく、けがをしたときの状況を丁寧に聞くことを大切にしています。ときにはけがをした場所に一緒に行き、再現させることもあります。

具合が悪いときは、昨日の様子や、食事の内容などを聞きます。残念ながら自分の生活に関心がなく、覚えていないこともよくあります。

学童期はまだ大人の手による体調管理が中心ですが、成長にともなって自己管理が重要になってきます。「自分の身体は自分で守る」という意識を育みたいと考えています。

(主任養護教諭 嶋岡 保子)